



6棟目のお試し住宅

3月完成へ舞鶴市が整備

舞鶴市は、同市行永で6棟目となる「お試し住宅」の整備を進めている。市が市内の空き家を借り受けて改修し、市外からの移住希望者へ貸し出す移住定住促進事業。3月の工事を完了を目指す。

七条通り沿いに建つ築47年の民家Ⅱ写真Ⅱを改修。母屋(木造2階建て延べ104㎡)と離れのある広い敷地

(510㎡)が特徴で、老朽化した離れを取り壊して庭にする。1階の和室などを庭につながる広いリビングに改修する。

高専の学生が設計

設計と居住プランの策定はこれまでと同様に舞鶴工業高等専門学校(舞鶴市白屋)の学生らが担当。学生らは空き家の所有者や地域

住民、多々見良三・舞鶴市長らに改修案を説明し、子育て世帯が暮らしやすく工夫したことを説いた。

今月から改修工事を始め、3月の完成を予定する。4月には地域住民らに公開し、入居者の募集を始める見通し。問い合わせは市移住定住促進課(☎0773・66・1088)まで。
〔岩本〕

無断転載禁止